

様式第17 失業申請期間に関する申告書 (該当のところへ○印を付け必要な事柄を記入してください。)

① 失業申請期間	年 月 日 ~ 年 月 日											
② ①の期間中に就職又は就労をしましたか。	イ した	就職又は就労をした人は、した日を次の欄に記入してください。										
	ロ しない	月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/									
合計 _____ 日												
③ ①の期間中に内職又は手伝いをしましたか。	イ した	(1) 内職又は手伝いをした人は、した日を次の欄に記入してください。										
	ロ しない	月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		月/日	/									
合計 _____ 日												
		(2) 内職又は手伝いの収入があった人は、下記の表に記入してください。										
		収入のあった日			その収入額			何日分の収入か				
		月	日	円	円	日分	日分	日分	日分	日分	日分	
		月	日	円	円	日分	日分	日分	日分	日分	日分	
		月	日	円	円	日分	日分	日分	日分	日分	日分	
④ ①の期間中に公共職業安定所及び自己における求職活動を行いましたか。	イ 行った	活動日、事業所名及び電話番号、職種、活動内容、結果等を具体的に記入してください。										
	ロ 行わなかった	(その理由を具体的に記入してください。)										
⑤ 今、公共職業安定所等により自分に適した仕事が見つからずに応じられますか。	イ 応じられる											
	ロ 応じられない	応じられない理由は何ですか。 (イ) 病気やけがなど健康上の理由 (ロ) 個人的又は家庭的事情のため (例えば結婚や妊娠のため、家事の都合のためなど) (ハ) 就職予定があるため (月 日より就職予定) (ニ) 自営業開始の予定があるため (ホ) その他 ()										
上記のとおり申告します。												
年 月 日 受給資格証番号 (_____) 受給資格者氏名 大阪府教育委員会教育長 様												
支給対象期間	※	年 月 日 ~ 年 月 日						支給日数	※	日		
備考	※											

様式第17（裏面）

注意事項

- 1 この申告書は、別記様式第6「基本手当に相当する退職手当支給申請書」を大阪府教育委員会に提出するときに同時に提出する。
- 2 申告は必ず本人が正しくする。
偽りの申告をした場合には、以後、基本手当に相当する退職手当を受けることができなくなるほか、不正に受給した金額と更にそれに加えて一定の金額の納付を命ぜられ、また処罰されることがある。
- 3 ①欄の期間は、前回公共職業安定所において失業の証明を受けた日（初回の場合は求職日）から今回公共職業安定所において失業の証明を受ける日の前日までの期間である。
- 4 ②欄の「就職又は就労」とは、事業主に雇用された場合、自営業を営んだ場合、会社の役員、嘱託になった場合等およそ職業として認められるものに就いた場合、又は日雇労働者として臨時に労働したり家事に従事した場合をいう。
なお、賃金等の報酬がなくても就職又は就労したことになるものである。
- 5 ③欄の「内職又は手伝い」とは、どんな内職であってもそれをした場合、他人の仕事の手助けをした場合など、あなたが働いた場合で、「就職又は就労」とはいえない程度のものをいう。
- 6 失業申請期間中に公共職業安定所及び、自己における求職活動を行い、就労する意思を確認する項目であり、記入の無い場合は、支給の対象とならない。探した内容は、具体的に、活動日、事業所名、職種、活動内容、応募の動機やきっかけ、応募の結果や探した全ての結果を詳細に記入する。
単なる雑誌、情報誌、インターネット等での求人情報の閲覧や知人への紹介依頼はこの積極的な求職活動実績には該当しない。
- 7 ⑤欄のホに○印を付けた人は、その理由を具体的に記入する。

※印の欄には、記入しない。